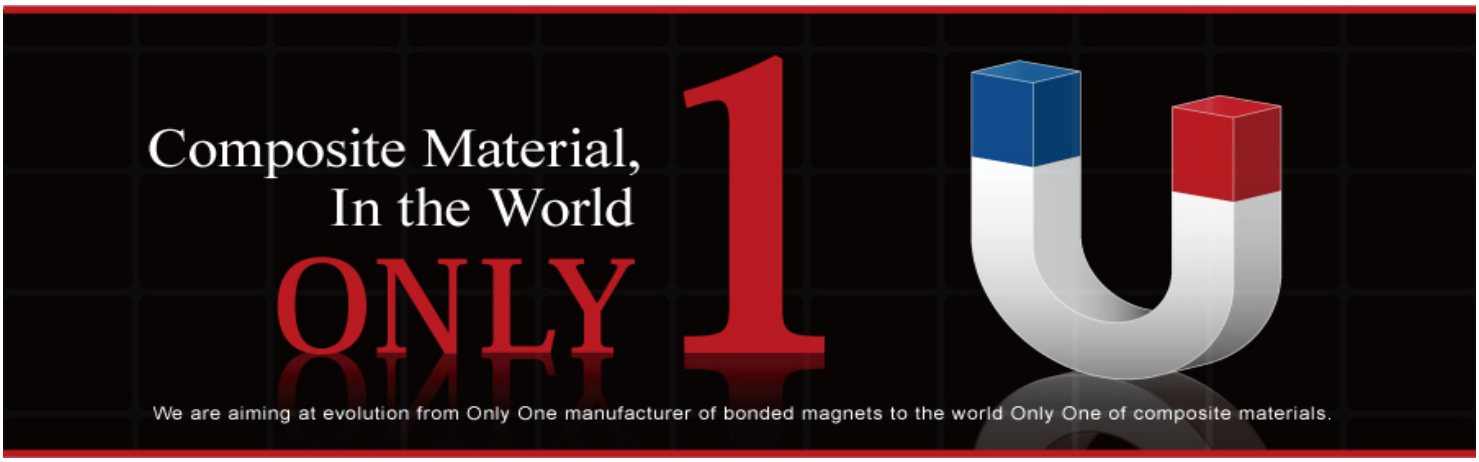
MATE



【射出・押出し成型用プラスチックマグネット材料】
・フェライト系コンパウンド
・ネオジム系等方性コンパウンド
・ネオジム系異方性コンパウンド
・サマコバ系異方性コンパウンド
・希土類+フェライト系コンパウンド

【射出成型用軟磁性プラスチック材料】
・ソフトフェライト系コンパウンド
・金属扁平粉及び金属系コンパウンド

株式会社 メイト
《営業部》
〒709-0514
岡山県和気郡和気町佐伯526-3
TEL：0869-88-1888 / FAX：0869-88-0204

《東京営業所》
〒116-0014
東京都荒川区東日暮里5-52-2神谷ビル301
TEL：03-5810-6825 / FAX：03-5810-6826

URL：http://www.mate.co.jp/

Copyright (c) 2009 MATE CO., LTD All right reseved.

編集後記

BM 素心は、協会理事でもあります㈱プロテリアルの諏訪部様にご寄稿頂き、大学時代から現在に至るまで長い間、各種磁性材料に携わられた大変貴重な体験を紹介して頂いた。磁性材料に携わる皆様に今後の取り組みの参考にして頂きたい。

漸く with コロナでの活動という状況になってきたが、2022 年度後半はやはり ZOOM での online 会議に終始した。

技術例会は恒例のボンド磁石生産推定報告の他に 6 件の講演を頂き、シンポジウムも 6 件の講演を頂いた。講師の皆様にご承諾頂き、当日の講演内容を再掲載したので参考にして下さい。

寺子屋 BM 塾は豊田中央研究所の田島様に軟磁性材料および圧粉磁心に関してご講義頂いた。「軟磁性材料概論 1」、「軟磁性材料概論 2 と圧粉磁心概論 1」「圧粉磁心概論 2」として 3 回に分けてそれぞれ大変丁寧にご説明頂いた。講義内容については徳永寺子屋 BM 塾長が詳しく紹介しており、また、2 月には講義の一部を含む「磁性複合材料」が新刊図書としてコロナ社から出版されたので参考にして下さい。

軟磁性材料研究会と圧粉磁心の規格化・標準化部会については飛世主査が討議内容を紹介しているので参考にして下さい。

新春公開セミナーは恵泉女学園大学人文学部教授 桃井和馬先生に「SDGs が意味する本当のこと～紛争と地球環境と世界の未来～」と題してご講演いただきました。森本会長にサマリーを書いて頂いたので参考にして下さい。

さて、協会の行事も online で問題無く進めてきたが、でもやはり対面での集まりが恋しいというのが本音である。一方、online による講演会で遠方の方や、仕事の関係で onsite は難しいという方々にもご参加いただくことができ大変有意義であったと思う。したがって、2023 年度は両条件の良いとこ取りで、ハイブリッド形式で開催することにした。技術的には問題が残るが取り敢えず進めてみる。

最後に、当協会の会長及びCEOとして長い間ご指導頂いた原田英樹名誉会員が８月にご逝去されたとの訃報を受けました。大変残念なことです。ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

機関紙編集委員長
大森 賢次